

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	フリースマイル鹿児島		
○保護者評価実施期間	令和7年 12月 1日		～ 令和8年 2月 2日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35名	(回答者数) 22名
○従業者評価実施期間	令和7年 12月 1日		～ 令和7年 1月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13名	(回答者数) 13名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 1月 30日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員間の情報共有ができています	毎日の朝礼と終礼で、児童との関わりについて職員間で共有し振り返りを行っています。	特定の児童に話題が偏らないよう配慮し、課題だけでなく成長や努力の点も共有することで、建設的な意見交換が行える環境づくりに努めていく。
2	児童・保護者との情報共有ができています	面談や電話、送迎時などの場面で、保護者との信頼関係を大切にしたコミュニケーションを心がけています。また、多様な視点でお話ができるよう、送迎する職員が偏らないよう工夫しながら関わりを行っています。	課題や問題点に話題が集中しがちな中、対象児童のストレングスにも着目し、それらを保護者と積極的に共有できるよう、関係構築に努めていく。
3	活動プログラムが多種多様であること	児童・生徒が意見や希望を出し合う場を設け、その声を活動に反映しています。また、5領域に基づき、明確なねらいをもった多様な活動を行っています。	専門的な要素を取り入れつつ、「楽しさ」の中に学びが得られる活動を工夫していく。また、成長が具体的に分かるよう数値化した情報を活用し、保護者が児童の変化を実感できるよう努めていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者参加の機会がない	駐車場等の関係により、事業所での保護者会の実施が難しいため、開催を控えています。	他施設にて実施できるよう検討し、使用が可能な場合は案内できる機会を設けていきたい。
2	関係機関との連携	緊急性が高い場合を除き、こちらからの情報発信があまり行えていない状況である。	定期的に情報共有を行い、連携を取りやすい関係づくりに努めていく。
3	外部研修への参加が出来ていない	人員体制の都合により、参加が難しい状況である。	研修スケジュールに合わせた勤務体制作りが出来るよう、可能な限り工夫していく。